

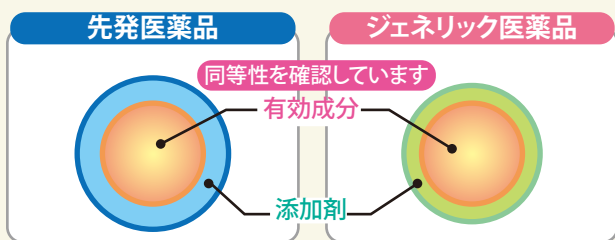
もっと知ってほしい! ジェネリック医薬品

協会けんぽでは、皆さまのお薬代負担の軽減や医療保険財政の改善を目的として、ジェネリック医薬品の使用をオススメしております。“ジェネリック”という選択を、ぜひご検討ください。

◆品質・効き目・安全性の厳しい試験をクリアし、先発医薬品と同等であると国が認めた安価なお薬です

ジェネリック医薬品の有効成分や効き目は先発医薬品と同じです。

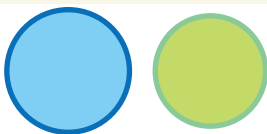
出典元:日本ジェネリック製薬協会



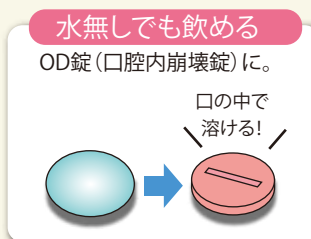
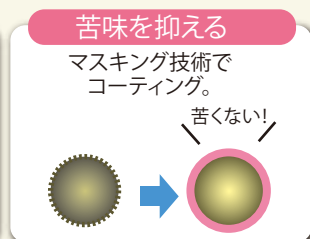
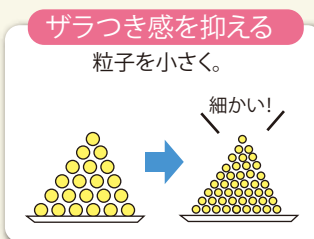
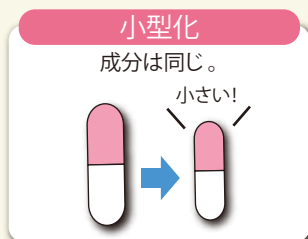
●同じでなければいけないところ…
有効成分の種類・量



●違っていてもよいところ…
形・大きさ・色・味・添加剤など

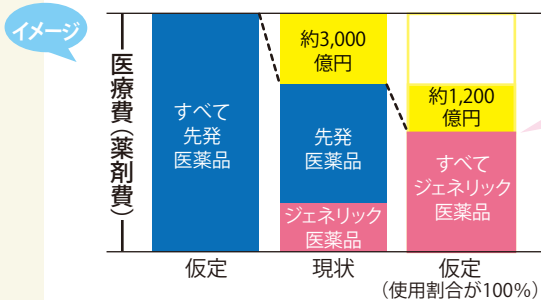


◆様々な工夫がされているものも増え、もっと飲みやすく、手軽に



◆医療費の増大を抑え、日本の医療保険制度を維持することにつながります

もし、協会けんぽの加入者の皆さまが、すべてジェネリック医薬品に切り替えると…



使用割合が100%になった場合

合計 **約4,200億円*** の医療費の軽減が見込めます。

*令和元年度 協会けんぽ試算

将来の健康保険料負担の軽減にもつながります!



12月22日は「ジェネリック医薬品の日」です

ジェネリック医薬品に関することは、協会けんぽホームページをご覧ください。

保険証の記載事項の変更について

令和3年3月より、医療機関等の窓口においてオンラインでの資格情報確認が開始される予定です。

これに伴い、保険証を個人単位化する必要があることから、令和2年10月19日以降に新たに発行される保険証には、記号・番号の他に**2桁の枝番が印字**されています。現在発行されている保険証は従来通り使用でき、更新作業はございません。

